

第3期花巻市教育振興基本計画(R3~R7)「3 生涯学習の推進」 / 主な事業の実施状況

・生涯学習の推進

<社会教育に関する事業>

施策の領域	取り組み	令和5年度の主な事業報告	令和6年度の主な事業計画	令和7年度へ向けのご意見等
1. 自主的活動の推進	(1) 多様なニーズやライフスタイルに応じた講座の開設 (2) 自発的・自主的学習活動の支援と相談体制の充実 (3) 情報発信の強化 (4) 生涯学習関連施設の充実・利用促進	①生涯学習講座開催事業 【生涯学習課】 ○市民講座の開催 ・生涯学習課・まなび学園 8講座22回 延べ受講者数 284人 ・各総合支所 (大迫) 3講座 7回 延べ受講者数 111人 (石鳥谷) 4講座17回 延べ受講者数 192人 (東和) 4講座11回 延べ受講者数 177人 ○高齢者学級 ・生涯学習課・まなび学園 199回 延べ受講者数 3,065人 ・各総合支所 (大迫) 9回 延べ受講者数 358人 (石鳥谷) 6回 延べ受講者数 153人 (東和) 10回 延べ受講者数 303人 ○女性学級 ・生涯学習課・まなび学園 11回 延べ受講者数 213人 ・各総合支所 (大迫) 5回 延べ受講者数 51人 (石鳥谷) 3回 延べ受講者数 28人 (東和) 3回 延べ受講者数 28人 ○イーハトーブ花巻カレッジ ・5回開催 延べ受講者数 50人 ※岩手大学、盛岡大学の教授等に講師を依頼 ○富士大学花巻市民セミナー ・6回開催 延べ受講者数 44人 ○家庭教育支援講座 ・赤ちゃん・幼児向け 3回開催 延べ受講者数 72人 ・親子向け 1回開催 14組 ○地域生涯学習担当者研修 ・4回開催 1回目 21人(リモート4人)、2回目20人 3回目 23人、4回目36人 ◆令和5年度のまとめ◆ ・今年度開催の市民講座をきっかけに、新しく生涯学習サークルがたちあがった。 ・地域生涯学習担当者研修において、ZOOMを使用した研修実施及び研修のオンライン配信を実験的に行った。 ・家庭教育支援講座については新型コロナウイルス感染症の5類移行があったことから、1回あたりの募集組数を増やしての開催を行った。体験講座が好評であったが、「親子の非常食」をテーマに開催した講座は、具体例や実物が示され、実践的な学びの場となった。	①生涯学習講座開催事業 【生涯学習課】 ○市民講座の開催 ・生涯学習課・まなび学園(14講座31回) ・各総合支所等(12講座23回) ○高齢者学級(まなび学園、石鳥谷生涯学習会館、大迫・東和総合支所) (延べ 212回開催予定) ○女性学級(まなび学園、石鳥谷生涯学習会館、大迫・東和総合支所) (23回開催予定) ○イーハトーブ花巻カレッジ (5回開催) ○富士大学花巻市民セミナー ・6回開催 ・40周年記念公演開催 ○家庭教育支援講座 (2コース 延べ 4回開催予定) ○地域生涯学習担当者研修 (3回開催予定)	
		②生涯学習活動支援事業 【生涯学習課】 ○ふれあい出前講座 (登録講座数239講座) ・公共編 95講座 50回 延べ受講者数 1,813人 ・生涯学習講師編 144講座(新規講師数 10名) 219回 延べ受講者数 4,218人 ○生涯学習フェア(まなび学園祭)開催 ・展示部門、舞台発表部門他開催 延べ来場者数 1,381人 (ステージ発表 11団体 154人出場 作品展示 55団体、743作品) ○まなびキャンパスカード事業 ・20施設で実施 ・延べ利用者数 10,990人	②生涯学習活動支援事業 【生涯学習課】 ○ふれあい出前講座 (登録講座数246講座) ・公共編 99講座 ・生涯学習講師編 147講座(新規講師数10名) ○生涯学習フェア(まなび学園祭)開催 ・展示部門、舞台発表部門他開催を予定 ○まなびキャンパスカード事業 ・19施設で実施	

施策の領域	取り組み	令和5年度の主な事業報告	令和6年度の主な事業計画	令和7年度へ向けたご意見等
		<p>○花巻・遠野連携「まなびキャンパスカード」事業 まなびキャンパスカード事業対象施設(20施設)に遠野市6施設を加え、両市連携して行う</p> <p>○「はなまきまなびガイド」運用事業 指導者・生涯学習団体・先人・学習相談機関など学習資源をHPで紹介</p> <p>○「はなまきナビ！」活用事業 はなまきナビ！を活用し、イベント情報や施設利用情報を公開</p> <p>○各種情報発信 広報やHP、FMや有線放送、SNSによる情報発信、マスコミへの情報提供等により広く市民に生涯学習にかかるとの情報提供を行う</p> <p>◆令和5年度のまとめ◆ ・ふれあい出前講座については、新規講師登録に10人の登録をいただいた。また、コロナ禍による制限がなくなったためか、昨年度実績と比較し、開催回数・受講者数ともに増加した。 ・生涯学習フェアについては、記念講演や体験コーナーを再開させるとともに、会館敷地内にキッチンカーの出店を依頼し、外の休憩場所を設ける等して、来場者に少しでも楽しんでもらえる内容にすることが出来た。</p>	<p>○花巻・遠野連携「まなびキャンパスカード」事業 まなびキャンパスカード事業対象施設(19施設)に遠野市6施設を加え、両市連携して行う</p> <p>○「はなまきまなびガイド」運用事業 指導者・生涯学習団体・先人・学習相談機関など学習資源をHPで紹介</p> <p>○「はなまきナビ！」活用事業 はなまきナビ！を活用し、イベント情報や施設利用情報を公開</p> <p>○各種情報発信 広報やHP、FMや有線放送、SNSによる情報発信、マスコミへの情報提供等により広く市民に生涯学習にかかるとの情報提供を行う</p>	
		<p>③視聴覚教育推進事業 【花巻図書館】</p> <p>○視聴覚教育ライブラリー 学校、官公署及び生涯学習を行う団体へ視聴覚教材および教材の貸出 (年間上映回数 251回、観覧者数6,628人)</p> <p>○16ミリ映写機操作技術講習会の開催(年1回) (1回実施、受講者7人)</p> <p>○映画会の開催 ・夏休み・冬休み子ども映画会の開催 (参加者延べ430人) ・花巻図書館 子ども映画会(12回開催 参加者108人) 読書週間等映画会(4回開催 参加者37人) 休日ほっと映画会(12回開催 参加者97人) バリアフリー映画会(1回開催 参加者6人) ・大迫図書館 映画会(2回開催 参加者10人) 学童出前映画会(1回開催 参加者32人) ・石鳥谷図書館 土曜わくわくタイム(44回開催 参加者390人) 日曜映画会(3回開催 参加者21人) おぼけ映画会(2回開催、188人) ・東和図書館 土曜親子映画会(12回開催 参加者140人) 日曜くつろぎの映画会(12回開催 参加者87人)</p> <p>◆令和5年度のまとめ◆ 映画会の会場を工夫したり、団体に周知を行うなど、視聴覚教育ライブラリーの情報提供を行い利用者の確保に努めた。</p>	<p>③視聴覚教育推進事業 【花巻図書館】</p> <p>○視聴覚教育ライブラリー 学校、官公署及び生涯学習を行う団体へ視聴覚教材および教材の貸出</p> <p>○16ミリ映写機操作技術講習会の開催(年1回)</p> <p>○映画会の開催 ・夏休み・冬休み・春休み子ども映画会の開催 ・花巻図書館 子ども映画会(毎月1回)、読書週間等映画会(年3回)、 休日ほっと映画会(毎月1回)、バリアフリー映画会(年1回) ・大迫図書館 映画会(年2回)、学童出前映画会(年1回) ・石鳥谷図書館 土曜わくわくタイム(毎週1回)、日曜映画会(年2回) ・東和図書館 土曜親子映画会(毎月1回)、日曜くつろぎの映画会(毎月1回)</p>	
		<p>④生涯学習施設整備事業 【生涯学習課】</p> <p>花巻市生涯学習都市会館、石鳥谷生涯学習会館等、生涯学習施設の維持管理を実施</p> <p>○花巻市生涯学習都市会館(第3期)大規模改修工事 体育室屋根等の修繕、給排水設備等の修繕</p> <p>○石鳥谷生涯学習会館 ・本館外壁塗装改修工事(R6.3.21終了見込)</p> <p>○沢崎生活改善センター整備【新規】 ・R6耐震改修工事実施設計業務</p> <p>◆令和5年度のまとめ◆ すべての施設において、予定どおりに工事を実施した。</p>	<p>④生涯学習施設整備事業 【生涯学習課】</p> <p>生涯学習施設の維持管理を実施</p> <p>○市民の家 ・登録有形文化財調査事業</p> <p>○沢崎生活改善センター整備 ・R6耐震改修工事</p> <p>○中乙生活改善センター整備【新規】 ・R6耐震改修工事実施設計業務</p> <p>◆令和6年度の重点◆ ・市民の家 登録有形文化財調査事業 ・沢崎生活改善センター R6耐震改修工事を実施 ・中乙生活改善センター R6耐震改修工事実施設計業務を実施</p>	

施策の領域	取り組み	令和5年度の主な事業報告	令和6年度の主な事業計画	令和7年度へ向けたご意見等
		<p>⑤読書活動推進事業 【花巻市立図書館】</p> <p>○ブックスタート及びブックスタートプラス、フォローアップ事業の実施 ・5か月児と1歳6か月児を対象に絵本のプレゼント （5か月児参加者 395人、1歳6か月児参加者 474人） ・フォローアップ事業として絵本の読み聞かせ等のイベントを実施 （参加者31人）</p> <p>○おはなし会の実施 （128回開催 延べ参加者数 1,436人） ・花巻図書館（50回開催 延べ参加者数 703人） ・大迫図書館（22回開催 延べ参加者数192人） ・石鳥谷図書館（44回開催 延べ参加者数401人） ・東和図書館（12回開催 延べ参加者数 140人）</p> <p>○みんなでライブラリーの開催 （4回開催、参加者374人）</p> <p>○読書活動推進スキルアップ講座の開催 （4回開催 参加者55人）</p> <p>○読書おもいで帳の発行 （発行者数 794人）</p> <p>◆令和5年度のまとめ◆ ブックスタート事業（絵本の配付）や読書おもいで帳の発行などを行い、本に触れる機会をつくった。また、イベントや講座を開催し、読書活動を推進した。</p>	<p>⑤読書活動推進事業 【花巻市立図書館】</p> <p>○ブックスタート及びブックスタートプラス、フォローアップ事業の実施 5か月児と1歳6か月児を対象に絵本のプレゼント、フォローアップ事業として絵本展や読み聞かせ等のイベントを開催予定</p> <p>○おはなし会の実施 ・花巻図書館 0～2歳、3～4歳、5～6歳、小学校低学年対象 毎月各1回 ・大迫図書館 毎月1回 ・石鳥谷図書館 毎週1回 ・東和図書館 毎月1回</p> <p>○みんなでライブラリーの開催 （2回開催）</p> <p>○読書活動推進スキルアップ講座の開催 （3回開催）</p> <p>○読書おもいで帳の発行</p> <p>●令和6年度の重点● 引き続き、おはなし会や講座等の事業を実施する。第四次花巻市子ども読書活動推進計画に基づき、読書おもいで帳の発行など、読書への関心を高める取組を進め、読書習慣の定着を図る。</p>	
		<p>⑥図書館整備事業 【新花巻図書館計画室】</p> <p>新花巻図書館整備基本計画試案検討会議を中心としてサービスや機能を検討した。また新花巻図書館の建設候補地を選定するため、関係機関等と候補地に係る諸条件の整理及び確認作業を実施。その他、令和4年度に実施した市民説明会等において、双方の候補地に建設した場合の事業費がわからないと比較できないとの趣旨の意見も多くあったことから、専門家に依頼し、JR花巻駅近辺に整備する場合と総合花巻病院跡地に整備する場合、それぞれの整備事業費や図書館のイメージなど、比較調査を実施中（令和6年10月完了見込み）。</p> <p>○試案検討会議の開催（11月・1月 2回開催） ○建設候補地比較調査の実施（R6.1月～10月 債務負担）</p>	<p>⑥図書館整備事業 【新花巻図書館計画室】</p> <p>新花巻図書館の整備に向けて、新花巻図書館整備基本計画試案検討会議を中心としてサービスや機能を検討。また令和5年から引き続き建設候補地比較調査を実施した上で、市民に各候補地の利点や課題について理解を深めてもらうとともに、市民同士の対話を通じて、それぞれの市民の意見や考え方を共有する機会を提供し、どちらの候補地が良いか意見交換をする中で、その過程を含めて明文化し、その資料を基に建設候補地選定の上、年度内に基本計画の策定を目指す。 なお意見交換の手法については、公募プロポーザル手法により広く提案を求めた上で、手法を選定し実施（10～12月実施予定）。</p>	
		<p>◆令和5年度のまとめ◆ 新花巻図書館整備をするための基本計画策定に向け、まずはその元となる基本計画試案を策定するため、試案検討会議を開催し、新図書館のサービスと機能面について、概ね方向性を整理した。 また、令和5年花巻市議会12月定例会において、建設候補地比較調査を補正予算計上し、比較調査を開始することができた。</p>	<p>●令和6年度の重点● ・建設候補地比較調査の実施 ・建設候補地選定に向けた市民同士の意見交換の実施 ・新花巻図書館整備基本計画の策定</p>	
		<p>⑦図書館改修事業 【花巻市立図書館】</p> <p>利用者が安全かつ快適に施設を長期的にわたり利用できるよう計画的に図書館の改修等を実施</p> <p>○東和図書館北側トイレ改修 ・トイレ改修工事実施設計業務委託 ・トイレ改修工事 ・トイレ改修工事監理業務委託</p> <p>○花巻図書館改修 ・改修工事設計業務委託（会議室天井、間仕切壁改修等） ・改修工事</p>	<p>⑦図書館改修事業 【花巻市立図書館】</p> <p>利用者が安全かつ快適に施設を長期的にわたり利用できるよう計画的に図書館の改修等を実施</p> <p>○花巻図書館改修 ・改修工事</p>	
		<p>※東和図書館トイレ改修工事、工事監理業務委託は令和6年度に繰越となった。花巻図書館改修工事については令和5年度未実施。</p>	<p>※令和5年度事業の繰越あり。</p>	

施策の領域	取り組み	令和5年度の主な事業報告	令和6年度の主な事業計画	令和7年度へ向けたご意見等
2. 青少年健全育成の推進	(1) 健全育成活動の推進	<p>①青少年活動推進事業 【生涯学習課】</p> <p>○はなまきおもしろ探検隊 ・小学3～6年生を対象 5回開催 延べ受講者数 110人 ・高校生ボランティア研修 2回開催 延べ受講者数 39人 内、探検隊事業への参加 5回開催 延べ50人</p> <p>○青少年関連団体支援事業 青少年団体への補助を実施(ガールスカウト岩手県第5団、花巻青少年少女発明クラブ、花巻市青少年育成市民会議)</p> <p>○20歳のつどい開催 ・式典の部と記念行事の部の2部構成で実施 ・対象者 985人(男性526人、女性459人)※外国人も含む ・参加者 729人(男性376人、女性353人) 出席率 74.01%</p> <p>◆令和5年度のまとめ◆ ・はなまきおもしろ探検隊について、4年ぶりに宿泊を伴うキャンプ体験を実施することができた。高校生ボランティアも多数参加しキャンプ体験やその他の体験学習において活躍した。 ・今年度の20歳のつどいは、新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、一部内容や来賓を従来規模に戻し、式典と実行委員会による記念行事の開催形式で行った。会場は引き続き文化会館とし、入場は混雑緩和のため20歳の対象者のみとした。当日の様子をYoutubeLiveで生配信し、ご家族等に配慮して実施することができた。 ・実行委員会活動について、例年に比べ実行委員の人数は減ったものの、企画運営に委員が主体的に関わり、新しい内容を取り入れた結果、実行委員をはじめ参加者の満足度は昨年度より高いものとなった。</p>	<p>①青少年活動推進事業 【生涯学習課】</p> <p>○はなまきおもしろ探検隊 ・小学3～6年生を対象 5回開催 ・高校生ボランティア研修 2回開催</p> <p>○青少年関連団体支援事業 青少年団体への補助を実施(ガールスカウト岩手県第5団、花巻青少年少女発明クラブ、花巻市青少年育成市民会議)</p> <p>○20歳のつどい開催 ・式典の部と記念行事の部の2部構成で実施予定 ・対象者約1,000人 ※外国人も含む</p> <p>●令和6年度の重点● ・はなまきおもしろ探検隊について、参加者である小学生に対してキャンプ等の体験学習をとおして健全育成を行うほか、高校生ボランティアがより活躍できる場を展開する。 ・「20歳のつどい」については、引き続き会場を文化会館として、式典と実行委員会による記念行事の開催形式で行う。当日の様子は、YoutubeLiveで生配信する。 ・実行委員会活動について、今年度実行委員から示された活動や企画運営における改善点を共有し、密にコミュニケーションを取り工夫をする。</p>	

<生涯学習に関連する事業>

施策の領域	取り組み	令和5年度の主な事業報告	令和6年度の主な事業計画	令和7年度へ向けたご意見等
2. 青少年健全育成の推進	(1) 青少年の非行防止	<p>①少年センター運営事業 【市民生活総合相談センター】</p> <p>○少年センター運営事業 少年補導委員による街頭補導活動を実施し少年の非行防止に努めた。 ・少年補導委員85名による街頭補導活動を実施した。 ・月1～2回の定期活動のほか長期休業期間や祭事などの各種行事に合わせて補導活動を実施した。</p> <p>◆令和5年度のまとめ◆ ・少年補導委員の街頭補導活動回数は、のべ322回、従事人数はのべ710人となり、コロナ禍以前の活動状況に戻った。 ※令和5年度の少年補導委員数は85人36班集体。</p>	<p>①少年センター運営事業 【市民生活総合相談センター】</p> <p>○少年センター運営事業 ・街頭巡回や啓発活動により少年非行の未然防止と早期発見に努めるため、次の事項を実施する。 ①街頭活動～少年補導委員による街頭補導活動、警察署員との巡回活動 ②環境点検活動～不健全図書の販売状況と自動販売機設置状況調査 ③関係機関団体との連携活動～県少年センター連絡協議会や関係機関団体との会議や研修会等への参加及び啓発活動の実施</p> <p>●令和6年度の重点● ・街頭活動の継続実施 ・少年補導委員の任期更新(2年間)</p>	
3. 国際化の推進	(1) 国際理解の醸成 (2) 国際都市化に向けた環境づくり	<p>①国際都市推進事業 【国際交流室】</p> <p>○国際フェア開催事業 12月10日に国際フェアINはなまきを開催し、青少年海外派遣成果発表や講演会『「やさしい日本語」で多文化共生の地域づくり』、関係団体によるパネル展示、音楽ライブ、米国発祥「ビックルボール」体験などを実施、285人が参加</p> <p>○市民語学講座等開催事業 ・多文化共生サロン4回実施(延べ受講者数86人)、市民語学講座3講座各8回開催(延べ受講者数239人) ・日本語講座15回、スキルアップ講座8回、日本語ボランティア講座5回、生活講座2回、日本文化体験講座1回実施(延べ受講者数351人)</p> <p>◆令和5年度のまとめ◆ 多文化共生サロンではネパール、バングラディッシュ、アメリカ、日本の4か国の文化をテーマに実施し、語学講座は英・独・中の3言語を実施した。また、日本語講座を拡充したほか、生活講座では初めて日本人市民と一緒に受講する形で防災講座やゴミ分別講座を実施した。国際フェアでは、青少年海外派遣の成果発表のほか、多文化共生に関する講演会を初めて実施し、市民の国際理解及び多文化共生への理解推進に資することができた。</p>	<p>①国際都市推進事業 【国際交流室】</p> <p>○国際フェアの開催 国際フェアINはなまきを実施</p> <p>○講座等の開催 多文化共生サロン、市民語学講座、日本語講座、生活講座などを実施</p> <p>●令和6年度の重点● 国際フェアや市民語学講座、多文化共生サロン、日本語講座等の事業を実施し、市民の国際理解及び多文化共生への理解を推進する。</p>	

施策の領域	取り組み	令和5年度の主な事業報告	令和6年度の主な事業計画	令和7年度へ向けたご意見等
	(3) 国際交流の推進	<p>②国際姉妹都市等交流推進事業 【国際交流室】</p> <p>○青少年海外派遣研修事業 ホトスプリングス市、ベルンドルフ市、ラットランド市、クリントン村へ、中学生25人教員3人を派遣</p> <p>○海外青少年受入事業 ホトスプリングス市、ベルンドルフ市、ラットランド市から、中学生等27人教員8人を受け入れ</p> <p>○ホトスプリングス市30周年記念事業 ホトスプリングス市との姉妹都市提携30周年を記念し、9月にホトスプリングス市から市民訪問団19人を受け入れ、10月に花巻市から市民訪問団17人がホトスプリングス市を訪問</p> <p>◆令和5年度のまとめ◆ 4年ぶりに国際姉妹都市等との交流事業を再開し、中学生等を相互に派遣・受け入れることができた。また、ホトスプリングス市との姉妹都市提携30周年を記念して、相互に市民ツアーを実施し、これまでの交流を振り返るとともに今後の交流継続について再確認することができた。</p>	<p>②国際姉妹都市等交流推進事業 【国際交流室】</p> <p>○青少年海外派遣研修事業 ホトスプリングス市、ベルンドルフ市、ラットランド市、クリントン村へ市内中学生等を派遣</p> <p>○海外青少年受入事業 ホトスプリングス市、ベルンドルフ市、ラットランド市、クリントン村からの中学生等の受け入れ</p> <p>○ラットランド市35周年記念事業 新型コロナウイルスの影響で延期となっていたラットランド市との姉妹都市提携35周年を記念し、10月上旬にラットランド市からの市民訪問団を受け入れ</p> <p>●令和6年度の重点● 青少年の海外派遣や海外からの青少年受け入れによる交流事業、並びにラットランド市35周年記念事業を実施し、姉妹都市等との交流を推進する。</p>	
	(4) 国内交流の活性化	<p>③国内友好都市等交流推進事業 【国際交流室】</p> <p>○国内友好都市交流事業・青少年交流事業 ・国内友好都市の小学生を対象とした平塚・花巻交流の森での自然体験交流事業を7月に実施、十和田市から14人、平塚市から15人、花巻市から18人の小学生が参加 ・市民ツアーを実施し、花巻市から41人が平塚市へ、30人が十和田市を訪問、十和田市から40人が花巻市を訪問 ・レディース駅伝で平塚市から16人、十和田市から7人の来訪者を受け入れ ・わんこそば大会で平塚市から織り姫等4人、十和田市から食士・応援団10人を受け入れ</p> <p>◆令和5年度のまとめ◆ 4年ぶりに小学生を対象とした自然体験交流事業や平塚市への市民ツアーを再開できたほか、十和田市との市民ツアーでは昨年度よりも参加人数を増やして実施することができた。また、わんこそば大会では、平塚市の織り姫のほか、4年ぶりに十和田市から食士及び応援団を受け入れることができた。 昨年度同様、定期的に情報誌「ひと花」を発行し、友好都市の情報を広く市民に発信することができた。</p>	<p>③国内友好都市等交流推進事業 【国際交流室】</p> <p>○国内友好都市交流事業・青少年交流事業 ・青少年自然体験交流事業を実施 ・市民ツアー（平塚七夕見学、十和田市との相互訪問）を実施 ・わんこそば大会やレディース駅伝での友好都市からの来訪者受け入れ対応 ○友好都市提携十和田市35周年・平塚市40周年記念事業 友好都市提携周年記念事業として市民ツアーを実施するほか、両市で記念式典を実施</p> <p>●令和6年度の重点● 小学生を対象とした交流事業や、友好都市提携周年記念市民ツアー及び記念式典を実施し、友好都市との交流を推進する。</p>	

・スポーツの振興

＜社会教育に関する事業＞

施策の領域	取り組み	令和5年度の主な事業報告	令和6年度の主な事業計画	令和7年度へ向けたご意見等
1. 生涯スポーツの推進	(1) 生涯スポーツ活動の推進	<p>①地域スポーツ推進事業 【スポーツ振興課】</p> <p>○スポーツ・レクリエーション指導者の配置 ・スポーツ指導員 1人、スポーツ推進委員 39人、地域スポーツ普及員 331人</p> <p>○スポーツ教室・イベント等の開催 ・早起きマラソン(5月14日～10月9日) ・ニュースポーツ交流大会(2月18日) ・鉛温泉スキー場イベント(スキー場開き(12月23日)、スキーの日(1月28日)) (スノースポーツフェスティバルは、積雪不足によるスキー場休業のため実施できなかった。)</p> <p>◆令和5年度のまとめ◆ ・スポーツ・レクリエーション指導員を配置し、だれでも親しめるニュースポーツ等の普及に努めた。 ・市民の健康増進と体力づくりを図るため、早起きマラソン、ニュースポーツ交流大会やスポーツ教室などのイベント等を開催した。</p> <p>②地域スポーツ支援事業 【スポーツ振興課】</p> <p>○スポーツ団体等の支援 補助金交付(花巻市体育協会、大迫町体育協会、石鳥谷町体育協会、東和町体育協会、スポーツ少年団本部) ○総合型地域スポーツクラブの活動支援 補助金交付制度の創設(10月)</p> <p>◆令和5年度のまとめ◆ ・各団体に補助金を交付し、地域(生涯)スポーツの振興が図られた。 ・総合型地域スポーツクラブの活動支援を図るため、補助金交付制度を創設した。</p>	<p>①地域スポーツ推進事業 【スポーツ振興課】</p> <p>○スポーツ・レクリエーション指導者の配置 ・スポーツ指導員 1人、スポーツ推進委員 40人、地域スポーツ普及員 353人</p> <p>○スポーツ教室・イベント等の開催 ・早起きマラソン ・ニュースポーツ交流大会 ・鉛温泉スキー場イベント(スキー場開き、スキーの日イベント) ・スノースポーツフェスティバル</p> <p>●令和6年度の重点● ・スポーツ・レクリエーション指導者を配置し、だれでも親しめるニュースポーツ等の普及を図る。 ・市民の健康増進と体力づくりを図るため、早起きマラソン、ニュースポーツ交流大会やスポーツ教室などのイベント等を開催する。</p> <p>②地域スポーツ支援事業 【スポーツ振興課】</p> <p>○体育協会が実施する各種事業への補助 補助金交付(花巻市体育協会、大迫町体育協会、石鳥谷町体育協会、東和町体育協会) ○スポーツ少年団本部が実施する事業への補助 補助金交付(花巻市スポーツ少年団本部)</p> <p>●令和6年度の重点● ・各団体に補助金を交付し、地域(生涯)スポーツの振興を図る。 ・総合型地域スポーツクラブに補助金を交付し、活動を支援する。</p>	
2. 競技スポーツの推進	(1) 競技レベルの向上	<p>①競技スポーツ支援事業 【スポーツ振興課】</p> <p>○全国大会等出場支援 補助金交付(小学生 40件、中学生 97件、高校生10件、大学生 9件、一般 8件、計 164件)</p> <p>○県民体育大会出場支援 花巻代表選手の参加料538人、交通費 425人、宿泊 99人</p> <p>○スポーツ大会開催支援 ・早起き野球リーグ(5月～9月)、岩手県高校駅伝(10月19日)、ふれあいソフトボール大会(5月3・4日) ・イーハトーブレディース駅伝(10月15日)、イーハトーブ花巻ハーフマラソン大会(4月23日)、第50回東北総合体育大会(7月～8月、6競技開催)、第75回日本ハンドボール選手権大会(12月24日～12月28日)</p> <p>○専門の競技指導者及び選手の養成・確保 指導者講習会</p> <p>◆令和5年度のまとめ◆ ・全国大会等出場への補助金の交付、市内で開催するスポーツ大会開催に対する補助金の交付を通じて競技スポーツの振興に努めた。 ・指導者及び選手の養成のため、指導者講習会、スポーツ大会開催への補助を行った。</p> <p>②第50回東北総合体育大会開催事業 【スポーツ振興課】 ①の競技スポーツ支援事業において実施</p>	<p>①競技スポーツ支援事業 【スポーツ振興課】</p> <p>○全国大会等出場支援 全国等のスポーツ大会に出場するチーム・選手等に対する補助</p> <p>○県民体育大会出場支援 花巻代表選手の参加料、交通費、宿泊の補助</p> <p>○スポーツ大会開催支援 ・早起き野球リーグ、岩手県高校駅伝、ふれあいソフトボール大会、第60回東北高校駅伝(3年ごと) ・イーハトーブレディース駅伝、イーハトーブ花巻ハーフマラソン大会</p> <p>○専門の競技指導者及び選手の養成・確保 指導者講習会、スポーツ大会開催への補助、大会用備品購入</p> <p>●令和6年度の重点● ・全国大会等出場への補助金の交付、市内で開催するスポーツ大会開催に対する補助金の交付を通じて競技スポーツの振興を図る。 ・指導者及び選手の養成のため、指導者講習会、スポーツ大会開催への補助を行う。</p> <p>②第50回東北総合体育大会開催事業 【スポーツ振興課】</p>	

施策の領域	取り組み	令和5年度の主な事業報告	令和6年度の主な事業計画	令和7年度へ向けたご意見等
3. 大規模スポーツ大会の開催	(1) スポーツイベント・大規模大会の誘致 (2) 合宿の誘致 (3) 大規模スポーツ施設の充実	①スポーツ大会・合宿誘致推進事業 【スポーツ振興課】 ○スポーツコンベンションビューローへの支援 大規模大会誘致・開催支援、スポーツ合宿誘致・支援、スポーツイベント招致・観戦支援 ○スポーツ大会・合宿誘致推進事業補助 スポーツコンベンションビューロー事務局職員人件費等(1名分) ○スポーツ合宿支援事業補助 県外の大学等団体が市内スポーツ施設及び宿泊施設を利用する合宿に対する補助(2件)東京経済大学硬式野球部(8月1日～8月7日)、上智大学硬式野球部(8月13日～18日) ○ローイング日本代表合宿受け入れ 7月25日～8月24日(選手16名)	①スポーツ大会・合宿誘致推進事業 【スポーツ振興課】 ○スポーツコンベンションビューローへの支援 大規模大会誘致・開催支援、スポーツ合宿誘致・支援、スポーツイベント招致・観戦支援 ○スポーツ大会・合宿誘致推進事業補助 スポーツコンベンションビューロー事務局職員人件費等(2名分) ○スポーツ合宿支援事業補助 県外の大学等団体が市内スポーツ施設及び宿泊施設を利用する合宿に対する補助 ○ローイング合宿受入環境整備 合宿誘致PR等	
		◆令和5年度のまとめ◆ ・はなまきスポーツコンベンションビューローへの補助金の交付によりスポーツ大会・合宿誘致の推進に努めた。 ・ローイング日本代表の強化合宿を受け入れるため環境整備に努めた。	●令和6年度の重点● ・はなまきスポーツコンベンションビューローへ補助金の交付によりスポーツ大会・合宿誘致の推進を図る。 ・引き続き、ローイング競技の合宿を受け入れるための環境を整備する。	
		③はなまきベースボールフェスタ開催事業費 【スポーツ振興課】 ・キラキラはなまき銀河鉄道ナイター(8/2) ・ふれあい野球教室(12/10)		
		◆令和5年度のまとめ◆ ・野球を通じた本市のPRと技術のレベルアップを図るため、プロ野球公式戦における花巻デーを実施し、本市ゆかりのプロ野球選手による野球教室を開催した。		
		④スポーツ施設環境整備事業 【スポーツ振興課】 ○スポーツ施設改修・整備 ・総合体育館(バスケットゴール台・屋内競技用電光掲示板の更新) ・花巻球場(屋内練習場の改修工事) ・市民体育館(電気設備改修工事の実施設計) ・鉛温泉スキー場(リフト維持整備) ・スポーツキャンプむら(人工芝の定期改修) ・北湯口野球場(外野グラウンド等整備) ・矢沢農村運動広場(フール解体等の工事) ・クレール射撃場、大迫体育館、和田プール(事務室等のエアコン設置) ・大迫体育館(照明設備LED化改修工事の実施設計) ・石鳥谷体育館(外壁屋根等改修工事の実施設計) ・すばく石鳥谷(外壁軒天鉄骨塗装等改修工事の実施設計) ・東和体育館(フロア改修等工事の実施設計、外壁屋根の改修工事) ・和田プール(管理棟外壁屋根の改修工事) ・毘沙門ドーム(車いす用トイレ建築工事の実施設計及び工事) ・東和B&G海洋センター(台船昇降設備の改修) 【地域づくり課】 ・花南地区社会体育館(吊下式バスケットゴール設置) ・笹間地区社会体育館(改修工事) 【大迫総合支所地域振興課】 ・外川目地区社会体育館(改修工事の実施設計) 【石鳥谷総合支所地域振興課】 ・八日市運動公園プール(解体工事) ・大瀬川運動公園プール(解体工事)	④スポーツ施設環境整備事業 【スポーツ振興課】 ○スポーツ施設改修・整備 ・市民体育館(電気照明設備の改修工事、煙突解体工事の実施設計) ・日居城野テニスコート(人工芝張替工事の実施設計) ・鉛温泉スキー場(リフト維持整備) ・大迫体育館(照明設備LED化の改修工事) ・石鳥谷体育館(外壁屋根等の改修工事) ・すばく石鳥谷(屋根軒天塗装等の改修工事) ・石鳥谷ふれあい運動公園(管理棟及び北側トイレ改修工事の実施設計) ・石鳥谷野球場(外灯設置、トイレ改修工事の実施設計及び工事) ・東和体育館(内部の改修工事) ・和田プール(幼児用プール塗装等の改修工事実施設計) ・スポーツ施設(老朽度調査) 【地域づくり課】 【大迫総合支所地域振興課】 ・外川目地区社会体育館(改修工事) 【石鳥谷総合支所地域振興課】	
◆令和5年度のまとめ◆ ・スポーツ施設の快適な利用環境を整えるため、改修・整備を行った。	●令和6年度の重点● ・スポーツ施設の快適な利用環境を整えるため、改修・整備を行う。			

・芸術文化の振興

<社会教育に関する事業>

施策の領域	取り組み	令和5年度の主な事業報告	令和6年度の主な事業計画	令和7年度へ向けたご意見等
1. 芸術文化活動の推進	(1) 芸術文化に触れる機会の提供	<p>①芸術文化推進事業 【生涯学習課】</p> <p>○小学生のためのアートセミナー開催 夏:「繭工作」 (参加者数 76人) 冬:「クリスマスキャンドル作り」 (参加者数 42組 100人)</p> <p>○花巻市民芸術祭 花巻、大迫、石鳥谷、東和の4地区で合計30事業を実施</p> <p>○花巻市芸術協会事業補助金交付</p> <p>○芸術文化全国大会等出場補助金 1校2部門に交付</p> <p>◆令和5年度のまとめ◆ ・「小学生のためのアートセミナー」は、応募者多数の状況に対応するため、定員を増やして実施し、多くの方に参加の機会の提供ができた。 ・市民芸術祭については、コロナ禍前と同様の形式で開催し、ほぼ計画通りに事業が実施された。展示部門に併せて子ども向けのウォークラリーを開催し、子どもたちが気軽に、また、主体的に芸術文化作品を鑑賞した。 ・「市民コンサート」と称した舞台発表の場では、市内の音楽・演劇・舞踊等の団体が参加し、市民が様々なジャンルの芸術文化に触れる機会ができ、多くの方に来場していただいた。</p>	<p>①芸術文化推進事業 【生涯学習課】</p> <p>○小学生のためのアートセミナー開催 夏:題材未定(定員60人予定) 冬:題材未定</p> <p>○花巻市民芸術祭 花巻、大迫、石鳥谷、東和の4地区で合計30事業を予定</p> <p>○花巻市芸術協会事業補助金交付</p> <p>○芸術文化全国大会等出場補助金</p> <p>●令和6年度の重点● ・「小学生のためのアートセミナー」については、応募者多数の状況に対応するために、引き続き定員を維持して実施する。 ・市民芸術祭については、今年度も計画通りの事業実施を目指し、花巻市民芸術祭花巻地区展示部門の開催に合わせ、舞台発表の場を設けることにより、芸術文化活動の推進と市内芸術団体等のコロナ禍による士気の低下からのさらなる脱却を後押しする。</p>	
	(2) 芸術文化活動の支援	<p>②芸術文化推進事業 【文化会館】</p> <p>○文化会館自主事業 ・大ホール公演等 10事業 ・学校団体鑑賞 4事業 ・市民向け事業 3事業</p> <p>◆令和5年度のまとめ◆ ・大ホール公演では、手話通訳や音声案内のあるバリアフリー演劇や子どもたちを対象としたエンターテインメント公演など、対象者の枠を広げることにより、普段足を運ぶ機会の少ない子どもや障がいのある方に公演を楽しんでもらう機会となった。 ・小学校にプロの音楽家を派遣するアウトリーチ事業では、ホールでの鑑賞とは違い、音楽家と近い距離で身体を動かしたり体験しながら、音楽に親しんでもらった。 ・令和3年度から始めたグランドピアノの無料開放を継続して実施したほか、市民を対象としたバックヤードツアーなど、多くの市民に文化会館に親しんでもらう取り組みを実施することができた。</p>	<p>②芸術文化推進事業 【文化会館】</p> <p>○文化会館自主事業 ・ホール公演等 8事業 ・学校団体鑑賞 4事業 ・市民向け事業 3事業</p> <p>●令和6年度の重点● ・大ホール公演等のほか、バックヤードツアーやアウトリーチ事業など体験型プログラム及びきんどうろ日和など地域と連携する視点を取り入れ、多くの市民に文化会館の機能や可能性について考えを深めながら、有効に活用してもらい取り組みを行っていく。 ・引き続きグランドピアノの無料開放を実施するほか、大ホール音響体験映画上映会の開催など、ホールの特徴を活かした事業を継続的に実施していく。</p>	
		<p>③学校文化活動事業 【生涯学習課】</p> <p>○花巻市民芸術祭花巻地区展示部門「小中学生作品展」 11月3日～11月5日開催</p> <p>◆令和5年度のまとめ◆ ・市民芸術祭小中学生作品展では概ね例年どおりの出品数となった。</p>	<p>③学校文化活動事業 【生涯学習課】</p> <p>○花巻市民芸術祭花巻地区展示部門「小中学生作品展」</p> <p>●令和6年度の重点● ・小中学生の作品展示に合わせて、市内小中学校の吹奏楽部などの舞台発表の場を設け、児童生徒の文化活動の成果を広く市民に公開する機会を創出することにより、発表の喜びを体感してもらい芸術文化活動への意欲向上につなげていく。</p>	

施策の領域	取り組み	令和5年度の主な事業報告	令和6年度の主な事業計画	令和7年度へ向けたご意見等
		<p>④美術普及活動推進事業 【萬鉄五郎記念美術館】</p> <p>○萬鉄五郎祭実行委員会主催事業 ・萬鉄五郎祭顕彰式典(5月4日)参加34名</p> <p>○児童等写生会及び作品展示会 ・写生会 4月30日 応募41名 ・作品展示 5月6日～5月21日 東和図書館</p> <p>○民間団体が実施する事業に対する支援 ・美術研修会 ・看護ボランティアの養成・研修のための他美術館等を視察 ・萬生誕祭、鉄人忌の後援</p> <p>◆令和5年度のまとめ◆ 新型コロナウイルス感染症の感染対策を行いながら式典を4年ぶりに開催し、来賓のほか土澤アートクラフトフェアにいらした不特定多数の方々にも参加いただくことができました。また写生会も、あいにくの雨天だったが4年ぶりに参集開催することが出来た。</p> <p>⑤萬鉄五郎美術館整備事業 【萬鉄五郎記念美術館】</p> <p>萬鉄五郎記念美術館空調設備改修工事の実施(工期:令和5年8月25日～令和6年3月27日(予定))。萬鉄五郎記念美術館は令和5年9月25日から令和6年1月12日まで休館)</p> <p>◆令和5年度のまとめ◆ 萬鉄五郎記念美術館空調設備について、令和5年8月25日から令和6年1月12日までの工期で改修工事を実施していたが、空調設備を繋ぐ電線ケーブルの全国的な品薄のため工期を3月27日までの変更契約から受注納品の目途がついた令和6年6月28日までに更に変更契約をし次年度へ繰越。</p>	<p>④美術普及活動推進事業 【萬鉄五郎記念美術館】</p> <p>○萬鉄五郎祭実行委員会主催事業 ・萬鉄五郎祭顕彰式典(5月4日)参加25名</p> <p>○児童等写生会及び作品展示会 ・写生会 4月28日 応募40名 ・作品展示 5月11日～5月26日 東和図書館</p> <p>○民間団体が実施する事業に対する支援 ・美術研修会 ・看護ボランティアの養成・研修のための他美術館等を視察 ・萬生誕祭、鉄人忌の後援</p> <p>●令和6年度の重点● 郷土の先人である萬鉄五郎を顕彰する事業として、市民の芸術文化に対する関心や親しみを向上させるため、美術活動に取り組む機会を提供する。</p>	
2. 先人の顕彰	(1) 郷土の先人に対する理解の促進	<p>①先人顕彰推進事業 【生涯学習課】</p> <p>○共同企画展(令和6年1月20日～2月18日) ・「ぐるっと花巻・再発見！～イーハトーブの先人たち～」 開催館 3館(花巻新渡戸記念館、萬鉄五郎記念美術館、高村光太郎記念館) (期間中入館者数:1,576人)</p> <p>○先人ギャラリー展 ・テーマ「イーハトーブの先人たち」 文化会館、大迫図書館、石鳥谷図書館、東和図書館 開催期間:令和6年3月2日～3月17日、期間中入館者数:4,082人</p> <p>○偉人マンガ展(7月27日～8月20日) ・花巻の先人佐藤昌介の功績を描いた偉人マンガ「佐藤昌介物語」にまつわるパネル展示と作者そのだつくし氏を交えてのトークイベントを開催。 ○偉人マンガ「佐藤昌介物語」増刷事業 ・マンガ購入需要に応えるため、販売用に増刷。</p> <p>◆令和5年度のまとめ◆ ・今年度の共同企画展は、開催館を3館とし、より幅広い世代に先人への興味を持ってもらい、各館に足を運ぶ契機となるような魅力的な展示となった。 ・昨年度制作した偉人マンガ「佐藤昌介物語」の制作過程などのパネル展示を行い、広く先人への興味関心を醸成した。会期中に作者のそのだつくし氏のトークイベントを開催し、日ごろ先人に関心の低い方々にも、「佐藤昌介物語」を手にとってもらい、裾野を広げる事業となった。</p> <p>②宮沢賢治普及・啓発事業(宮沢賢治イーハトーブ館) 【宮沢賢治イーハトーブ館】</p> <p>○企画展 ①Shinzi Katohの宮沢賢治幻燈館(令和5年4月2日～7月13日、入館者:11,483人) ②「銀河鉄道之夜 四次稿編」複製原画展 ～ますむらひろしの新たな挑戦～(7月15日～12月27日、入館者:17,514人) ③第4回賢治さんの世界を描く絵画展(令和6年1月6日～3月31日、入館者:2,600人)</p>	<p>①先人顕彰推進事業 【生涯学習課】</p> <p>○共同企画展(令和6年12月下旬～令和7年1月下旬) ・「ぐるっと花巻・再発見！～イーハトーブの先人たち～」 開催館 4館(花巻新渡戸記念館、萬鉄五郎記念美術館、花巻市総合文化センター、高村光太郎記念館)</p> <p>○先人ギャラリー展 ・テーマ「イーハトーブの先人たち」 文化会館、大迫図書館、石鳥谷図書館、東和図書館</p> <p>●令和6年度の重点● ・開催館を4館とし、より幅広い世代に先人への興味を持ってもらい、各館に足を運ぶ契機となるような魅力的な展示を企画する。</p> <p>②宮沢賢治普及・啓発事業(宮沢賢治イーハトーブ館) 【宮沢賢治イーハトーブ館】</p> <p>○企画展 ①松川けんし展「私のイーハトーブ」(令和6年4月2日～6月30日) ②「1924年の春-『春と修羅』注文の多い料理店』刊行百年」(7月13日～令和7年1月30日) ③第5回賢治さんの世界を描く絵画展(令和7年2月初旬～3月下旬)</p>	

施策の領域	取り組み	令和5年度の主な事業報告	令和6年度の主な事業計画	令和7年度へ向けたご意見等
		<p>○セミナー等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏季セミナー: ますむらひろし講演会及びサイン会(7月29日、参加者: 190人) ・「第4回賢治さんの世界を描く絵画展」ワークショップ(7月30日・8月6日、参加者: 12人) ・研究発表会(9月23日、参加者: 96人) ・エクスカッション「賢治さんの通動路」(9月23日、参加者: 32人) ・セミナー(10月1日、テーマ「宮沢賢治で卒論・修論書いてみる？」参加者: 18人) ・第2回ますむらひろしサイン会(11月3日、参加者: 100人) <p>◆令和5年度のまとめ◆</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入館者、参加者については、前年に比べ増加した。 ・セミナー等について、対面で開催することができ、イーハトーブ館の目的である、広く学術及び文化の発展に寄与した。 	<p>○セミナー等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏季セミナー: シンポジウム「イーハトーブ童話『注文の多い料理店』の世界観」(7月27日) ・研究発表会: (9月23日) ・研究イベント: 「宮沢賢治で卒論・修論書いてみる？」(10月6日) ・「第5回賢治さんの世界を描く絵画展」ワークショップ(2月上旬～3月下旬) <p>●令和6年度の重点●</p> <ul style="list-style-type: none"> ・セミナー等の開催は、対面、オンラインを併用して多くの方が参加できる環境づくりに取り組み、イーハトーブ館の目的である、広く学術及び文化の発展に寄与する。 	
		<p>③企画展示事業 【新渡戸記念館】、【萬鉄五郎記念美術館】、【博物館】</p> <p>【新渡戸記念館】</p> <p>○特別展・企画展</p> <ol style="list-style-type: none"> ①特別展「新渡戸稲造の著書Ⅱ」 (6月10日～9月24日、来館者 3,125人) ②特別展「新渡戸稲造没後90年収蔵展」 (11月1日～11月23日、来館者651人) ③特別展「収蔵資料展～雛人形展～」 (2月19日～4月11日、1,148人) ④共同企画展「須美子工房」 (1月20日～2月18日、来館者480人) <p>○教育普及事業</p> <ol style="list-style-type: none"> ①移動研修(奥州市 後藤新平記念館) (11月21日、参加者20人) ②開館記念行事「新渡戸フェスティバル」(10月14日、来場者489人) <ul style="list-style-type: none"> ・郷土芸能(安野地域の神楽、地元こども園児による神楽和太鼓) ・講演会「新渡戸稲造『武士道』ジャーニー～世界7カ国で取材をして～」 講師 工藤 哲人 氏(めんこいテレビプロデューサー) ③新渡戸教室 学習旅行等の来館校、市内各種団体への講師対応 	<p>③企画展示事業 【新渡戸記念館】、【萬鉄五郎記念美術館】、【博物館】</p> <p>【新渡戸記念館】</p> <p>○特別展・企画展</p> <ol style="list-style-type: none"> ①特別展「新渡戸稲造の著書Ⅲ」(6月15日～9月29日) ②特別展「曝涼展」(仮)(11月3日～11月30日) ③特別展「収蔵資料展～雛人形展～」(2月11日～3月31日) ④共同企画展「島善郎 没後60年」(12月中旬～1月下旬) <p>○教育普及事業</p> <ol style="list-style-type: none"> ①移動研修(盛岡市方面)(11月) ②開館記念行事「新渡戸フェスティバル」(10月19日) <ul style="list-style-type: none"> ・郷土芸能と講演 ③新渡戸教室(随時) 	
		<p>◆令和5年度のまとめ◆</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度も臨時休館することなく、特別展・企画展・教育普及事業を概ね予定どおりに実施することができた。 ・市内各種団体からの依頼に応じて新渡戸教室を実施した。一方、市内小中学校の団体見学もしくは出前教室は1校もなかったため、来年度の課題として取り組む必要がある。 ・年間来館者数については、コロナ禍以前の10,000人超の状況には及ばないが、令和4年度7,274人、令和5年度9,033人と徐々に回復の傾向にある。 ・広く市民に花巻における新渡戸家、そして、稲造の魅力を発信することに努めた。 	<p>●令和6年度の重点●</p> <ul style="list-style-type: none"> ・減少した入館者数を回復するよう特別展等及び教育普及事業の周知・広報の充実に努め、広く市民に花巻における新渡戸家並びに新渡戸稲造の魅力を発信する。 ・また、学校の事情もあると思われるが、団体見学もしくは出前教室の開催を引き続き市内小中学校へ働きかける。 	
		<p>【萬鉄五郎記念美術館】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①みんなの萬鉄五郎 (4月29日～7月2日、来館者数2,495人) ②安野光雅 表現者の旅路(7月8日～9月24日、来館者数4,699人) ③重石晃子展(3月9日～3月31日、来館者数599人) 	<p>【萬鉄五郎記念美術館】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①萬鉄五郎と土沢・南画の系譜 (4月28日～6月30日) ②オードリー・イン・シネマ(7月8日～9月8日) ③動物の浮世絵展(9月14日～11月24日) ④収蔵品展(3月1日～3月31日) 	
		<p>◆令和5年度のまとめ◆</p> <ul style="list-style-type: none"> ・萬鉄五郎を顕彰する企画展や、若年層への美術の普及を図ることを目的とした安野光雅展、岩手出身で地域の美術振興に活躍している重石晃子展を開催。萬鉄五郎のみならず岩手の美術を紹介し好評を博した。(今年度は空調設備改修工事のため令和5年9月25日～令和6年1月12日まで休館したことから、例年より展覧会の数が1減) 	<p>●令和6年度の重点●</p> <ul style="list-style-type: none"> ・美術館が企画展示事業及び関連事業を展開し参加・鑑賞の機会を提供することで、芸術文化に関心や親しみを感じる市民を増加させるべく、萬鉄五郎・親子向け・花巻の美術家を紹介する展覧会を行い、バランスの取れた展示を目指す。 	

施策の領域	取り組み	令和5年度の主な事業報告	令和6年度の主な事業計画	令和7年度へ向けのご意見等
		<p>【博物館】</p> <p>①テーマ展「八重樫豊澤展」 (5月27日～7月9日 入館者数1,605人)</p> <p>②テーマ展「花巻市博物館所蔵刀剣コレクション展」 (7月22日～9月18日 入館者数4,662人)</p> <p>③特別展「日本中の子どもたちを笑顔にした絵本作家 かがくいひろしの世界展」 (9月30日～12月24日 入館者数22,059人)</p> <p>④テーマ展「北松斎と南部政直」 (R6年1月20日～3月3日 入館者数1,146人)</p> <p>⑤テーマ展「花博コレクション展」/「齋藤宗次郎展」 (3月23日～5月6日 入館者数1,889人)</p> <p>◆令和5年度のまとめ◆ ・代表作「たるまん」シリーズの絵本作家、かがくいひろしの絵本原画や制作資料等を紹介した特別展「日本中の子どもたちを笑顔にした絵本作家 かがくいひろしの世界展」は、かがくい絵本の魅力を広く紹介することができ、年代を問わず大変な好評を博し、期間中の入館者数が2万人を超える大盛況となった。 ・テーマ展「八重樫豊澤展」は、落款や印章から制作年をまとめて年代順に展示したことで、丁寧に描いた時期や晩年の作品の特徴を比較することができた。 ・テーマ展「花巻市博物館所蔵刀剣コレクション展」は、若い世代の来館者が予想以上に多く、刀剣に対する興味関心が広がっていることを実感した。 ・テーマ展「北松斎と南部政直」は、市内の寺院等に残されている北松斎と南部政直ゆかりの品々を紹介し、普段見ることができない肖像画などを紹介した。 ・テーマ展「花博コレクション展」は、博物館が誇るコレクションから学芸員が厳選した魅力あふれる作品や資料を紹介。併せて、郷土の先人との交流を、膨大な日記や記録に遺した「齋藤宗次郎展」を同時開催した。 ・博物館の様々なイベント情報の発信は、広報やホームページ、SNSを活用した。</p>	<p>【博物館】</p> <p>①テーマ展「多田等観-遥かなるチベット-」 (5月25日～7月7日)</p> <p>②開館20周年記念特別展「アニメージュとジブリ展」花巻市博物館展 (7月20日～9月23日)</p> <p>③開館20周年記念特別展「縄文ワールド-写真家・小川忠博の世界展-」 (10月19日～1月13日)</p> <p>④テーマ展「新収藏品展」 (R7年2月8日～4月6日)</p> <p>●令和6年度の重点● ・テーマ展「多田等観展-遥かなるチベット-」は、多田等観の功績を新たな視点から取り上げ、当館で所蔵するチベット仏教に関する貴重な資料を紹介した。 ・開館20周年記念特別展「アニメージュとジブリ展」花巻市博物館展は、雑誌「アニメージュ」が多くのアニメ作品の誕生と発展に果たした役割を豊富な誌面展示と貴重な制作資料とで振り返り、「アニメージュ」を作った人たちが同じ精神でスタジオジブリを立ち上げ、現在まで作品を送り届けている日本のアニメ文化を紹介する。 ・開館20周年記念特別展「縄文ワールド-写真家・小川忠博の世界展-」は、縄文土器の多彩で力強い縄文の美を撮影した縄文写真コレクションの中から厳選した作品と、岩手県内の出土品をあわせて展示し、写真と実物が織り成す縄文時代の創造力あふれる表現と造形美を紹介する。 ・テーマ展「新収藏品展」は、博物館に新たに収蔵した資料を紹介する。</p>	

<生涯学習に関連する事業>

施策の領域	取り組み	令和5年度の主な事業報告	令和6年度の主な事業計画	令和7年度へ向けのご意見等
1. 芸術文化活動の推進	(2) 芸術文化活動の支援	<p>①文化会館施設改修事業 【文化会館】</p> <p>○屋上設備設置部分等防水工事実施設計 ・3階電気室上部の雨漏りを改善する防水工事のための実施設計 ○文化会館機能維持・改修・整備計画作成 ・長寿命化のための調査事業を実施する(コンクリートの中性化度合、トイレ改修、PCB対策を含む電気設備改修等、今後30年の長寿命化を進めるための調査)</p> <p>◆令和5年度のまとめ◆ ・計画的に改修を行うとともに、今後の長寿命化に向け躯体維持及び設備改修について計画的に進めていくためにより細やかな調査を行った。</p>	<p>①文化会館施設改修事業 【文化会館】</p> <p>○屋上設備設置部分等防水工事 ・3階屋上電気設備設置部分の防水工事 ○文化会館改修工事実施設計 ・前年度に実施した機能維持・改修・整備計画に基づき改修にかかる設計を実施(受変電設備、照明器具LED化、トイレ等衛生設備の実施設計)</p> <p>●令和6年度の重点● ・劣化している屋上部分の改修工事を実施する。 ・老朽化が懸念される躯体設備について改修にかかる設計を行う。</p>	
2. 先人の顕彰	(1) 郷土の先人に対する理解の促進 (2) 賢治さんの香りあふれるまちづくりの推進	<p>①賢治のまちづくり推進事業 【賢治まちづくり課】</p> <p>○賢治セミナー等講座の開催 ・はなまき賢治セミナー (親子編 3回 受講者48人、一般編 1回 受講者33人) ・「賢治の世界」セミナー(16回開催、受講者 1,321人) ・「賢治の世界」ワークショップ(3回開催、参加者 58人)</p> <p>○宮沢賢治賞・イーハトーブ賞贈呈式 宮沢賢治賞 1、イーハトーブ賞 1、宮沢賢治賞奨励賞 1(贈呈式9月22日)</p>	<p>①賢治のまちづくり推進事業 【賢治まちづくり課】</p> <p>○賢治セミナー等講座の開催 ・はなまき賢治セミナー (親子編 2回、一般編 2回) ・「賢治の世界」セミナー(18回開催) ・「賢治の世界」ワークショップ(5回開催)</p> <p>○宮沢賢治賞・イーハトーブ賞贈呈式 (贈呈式9月22日)</p>	

施策の領域	取り組み	令和5年度の主な事業報告	令和6年度の主な事業計画	令和7年度へ向けたご意見等
		<p>○宮沢賢治記念館特別展 ※来館者数は実物公開期間中のみ ①「カイロ团长」令和4年10月1日(土)～令和5年5月7日(日)(来館者7,991人) ②「銀河鉄道の夜」前期 令和5年5月13日(土)～9月10日(日)(来館者17,260人) ③「銀河鉄道の夜」後期 令和5年9月16日(土)～令和6年2月12日(月・祝)(来館者11,444人) ④「山男の四月」令和6年2月23日(金・祝)～5月6日(月・祝)(来館者1,853人) ○宮沢賢治没後90年事業 ・映画「銀河鉄道の父」タイアップ事業 ①映画「銀河鉄道の父」特別試写会 令和5年4月9日(土)(来場者524人) ②映画「銀河鉄道の父」×花巻市 パネル展 令和5年4月29日(土・祝)～6月25日(日)(来場者21,542人) ③映画「銀河鉄道の父」×花巻市 賢治関連施設3館周遊スタンプラリー 令和5年4月29日(土・祝)～6月25日(日)(参加者21,355人) ・「チェロでつづる宮沢賢治の世界」令和5年11月25日(土)(来場者634人)</p> <p>○全国高校生童話大賞 応募564作品、金賞1作品、銀賞3作品、銅賞7作品(表彰式12月9日)</p> <p>○宮沢賢治創造芸術公演 劇団わらび座特別公演(令和6年1月28日 来場者 598人)</p> <p>○賢治フェスティバル ・童話村の森ライトアップ2023(7月22日～10月29日 来場者 27,054人) ・イーハトーブフェスティバル2023(8月26・27日 来場者 6,400人)</p> <p>○賢治アートストリート 10基のオブジェに応募絵画作品を入れ替えながら展示(4月1日～令和6年3月31日)</p> <p>○賢治イベントカレンダー 2023秋冬号 15,000部 8月発行、2024春夏号 19,000部 令和6年3月発行</p>	<p>○宮沢賢治記念館特別展 ①「山男の四月」令和6年2月23日(金・祝)～5月6日(月・祝) ②「イギリス海岸」令和6年5月11日(土)～8月4日(日) ③「刊行100周年 二冊の初版本」令和6年8月10日(土)～令和7年2月9日(日) ④「紫紺染について」令和7年2月22日(土)～5月6日(火・祝)</p> <p>○全国高校生童話大賞 (表彰式12月開催予定)</p> <p>○宮沢賢治創造芸術公演 人形劇団ブーク公演(令和6年4月28日)</p> <p>○賢治フェスティバル ・童話村の森ライトアップ2024(7月20日～10月27日) ・イーハトーブフェスティバル2024(8月31・9月1日)</p> <p>○賢治アートストリート 10基のオブジェに応募絵画作品を入れ替えながら展示(4月1日～令和7年3月31日)</p> <p>○賢治イベントカレンダー 2024秋冬号 8月発行、2025春夏号 令和7年3月発行</p>	
		<p>◆令和5年度のまとめ◆ ・宮沢賢治関連のセミナー・ワークショップ・企画展等を実施するとともに、イベント開催等の情報収集・発信を行った。 ・宮沢賢治没後90年事業は、映画「銀河鉄道の父」のタイアップ事業として特別試写会、パネル展、賢治関連施設3館周遊スタンプラリーを実施した。また、宮沢賢治記念館が所蔵する賢治所有のチェロの演奏会を開催した。 ・童話村の森ライトアップ(賢治フェスティバル)において、新たな演出や野外ステージを活用したイベントの開催、期間中の様々な団体企画に協力するなど、ライトアップの魅力向上に努めた。 ・イーハトーブフェスティバル(賢治フェスティバル)において、4年ぶりにアーティストなどをゲストに迎え、野外ステージでのトークやライブ、映画上映等により賢治の持つ多面的な魅力に迫るステージイベントを開催した。また、今回初めて市芸術協会に所属する団体が出演する機会を設け、市民も参加するイベントとして実施した。</p>	<p>●令和6年度の重点● ・宮沢賢治関連のセミナー・ワークショップ・企画展・イベント等を実施するとともに、情報収集・発信を行う。 ・童話村の森ライトアップ(賢治フェスティバル)において、野外ステージを活用したイベントの開催、期間中の様々な団体企画に協力するなど、ライトアップの魅力向上を図る。 ・イーハトーブフェスティバル(賢治フェスティバル)において、アーティストなどをゲストに迎え、野外ステージでのトークやライブ、映画上映等により賢治の持つ多面的な魅力に迫るステージイベントを開催する。</p>	
		<p>②企画展示事業 【高村光太郎記念館】、【総合文化財センター】</p> <p>【高村光太郎記念館】 ①企画展「山口山の木工展」 (4月20日～5月15日 来館者数 1,162人) ②テーマ展「山のスケッチ」 (6月17日～8月31日 来館者数 2,024人) ③夏休みワークショップ「紙絵をつくらう！」 (8月1日～3日 延べ参加者数 21名) ④企画展「光太郎と吉田幾世」 (10月5日～11月30日 来館者数 1,287人) ⑤企画展関連講座「光太郎と吉田幾世」 (11月4日 受講者数 23名) ⑥共同企画展「光太郎からの手紙」 (令和6年1月20日～2月18日 375人)</p>	<p>②企画展示事業 【高村光太郎記念館】、【総合文化財センター】</p> <p>【高村光太郎記念館】 ①テーマ展「山のスケッチ～花は野にみち山にみつ～」 (4月27日～7月7日 来館者数 2,226人) ②木工展示「山口山のなつやすみ」 (7月13日～8月31日) ③企画展「(仮)高村光太郎・書の世界」の開催 光太郎第三の芸術ともいわれる「書」を通じて花巻・太田村時代の造形作家としての足跡をたどる展示 ④ 高村光太郎に関する講座を開催</p>	

施策の領域	取り組み	令和5年度の主な事業報告	令和6年度の主な事業計画	令和7年度へ向けのご意見等
		<p>◆令和5年度のまとめ◆</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テーマ展「山のスケッチ」は花巻高村光太郎記念会に企画を委託し、企画展「光太郎と吉田幾世」はやつかのもりLLCに企画協力していただきながら予定どおり開催することができた。 ・また、記念館講座の開催や、先人顕彰事業として開催している共同企画展についても花巻高村光太郎記念会に企画を委託し参加開催することができた。 ・今年度は、「山口山の木工展」(光太郎や賢治ゆかりのモチーフのからくり木工作品の展示)やを夏休みに小学生向けのワークショップを開催するなど、若い世代へ高村光太郎を知ってもらうためにきっかけづくりを行った。引き続き記念館に足を向けてくれる事業企画が課題である。 	<p>●令和6年度の重点●</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高村光太郎が、太田に在住していた当時の作品を中心にとりあげ、花巻ゆかりの先人である高村光太郎について紹介する。 ・高村光太郎に関する記念館講座を開催し、高村光太郎についての理解を深める。 ・来館するきっかけとなる企画を実施。 	
		<p>【総合文化財センター】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①企画展1「山博コレクション3 一 早池峰の名所 見どころめぐり」 (4月29日～6月25日 来館者 163人) ②企画展2「ほんものそっくり！粘土アート展3 一 緑の中の奏者たちー」 (7月22日～10月22日 来館者 1,115人) ③企画展3「遺跡のモノがたりー東和地域の遺跡ー」 (11月18日～令和6年2月12日 来館者 187人) ④企画展4「SL銀河写真展 ありがとう！SL銀河」 (2月23日～令和6年5月12日 来館者 230人:3月末時点) 	<p>【総合文化財センター】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①企画展1「SL銀河写真展 ありがとう！SL銀河」 (2月23日～5月12日 来館者(4月～)414人) ②企画展2「城下の手仕事・花巻傘」 (6月22日～8月25日) ③企画展3「遺跡のモノがたりー石鳥谷地域の遺跡ー」 (9月14日～11月10日) ④共同企画展 縄文時代の人々 (12月7日～2月9日) 	
		<p>◆令和5年度のまとめ◆</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域や世代、関心分野などを考慮し幅広い層が来所することを目的に、埋蔵文化財のみならず早池峰をテーマにした企画展、話題となる展覧会を実施した。 ・粘土アート展が好評であり、入館者が増加した。 ・地域事業との共催で、SL銀河写真展を開催した。 ・埋蔵文化財関連は、東和地域に注目した企画展を行い、展示に合わせて遺物に触れる機会を設けた。 ・常設展示室に早池峰と埋蔵文化財をテーマとした期間展示コーナーを設置するとともに、来所者が文化財を楽しみながら学べるよう、体験学習コーナーを設置した。 	<p>●令和6年度の重点●</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幅広い世代や地域の方々が入所しやすく、身近にある文化財に関心を持てる内容の展覧会を企画。 ・市指定文化財に注目した企画展として、花巻傘展を計画。 ・埋蔵文化財は、石鳥谷地域の遺跡について紹介する企画展を計画。 ・共同企画展では、縄文時代の「人」にスポットをあてた企画展を計画。 ・引き続き常設展示室に早池峰と埋蔵文化財をテーマとした期間展示コーナーを設置するとともに、来所者が文化財を楽しみながら学べるよう、体験学習コーナーを設置。 	